神中しーぶん

平成26年
5月22日

神原中
不定期05号

サイバー犯罪って!!

～被害者にも加害者にもならないために～

去る五月二〇日(火)午後二時より、本校体育館において、二年生を対象に「サイバー犯罪の実態と防止策」をテーマに学習会を行いました。

講師として、沖縄県警察本部生活安全部生活安全課特捜第三係の諸藤幸裕氏を招きました。

講話は、「サイバー犯罪とは?」から始まり、平成十三年度から平成二十五年にかけて、検挙件数が年々増加しているという現実、さらには県内においても平成二十五年に百十八人が検挙されており、被害者に至っては相当数になっているとの報告がありました。

サイバー犯罪の特徴は、相手が誰なのか分からないことから「匿名性が高い。なりすましが簡単」。「時間、場所に制約がない」、「不特定多数の者に被害が及ぶ」、ゲーム感覚やインターネットは別世界だと思って「犯罪を行っているという感覚が乏しい」とのことです。

出会系サイトやコミュニケーションサイトでのトラブル事例もありました。暴力団が関わった県内中高生十九名検挙、大学院生が暴行され、財布、携帯電話を奪われた例、サイトへアクセスしたことにより、法外な料金請求される例などです。場合によっては、児童買春や殺人、誘拐、強盗等の被害に巻き込まれる恐れがあることも話しています。

インターネット上でのケンカも、顔が見えないからと言いたい放題気味になることもあり、学校裏サイトにおいても、人物が特定できるような誹謗中傷の内容の書き込みも少なくありません。

裏サイトと言っても、世界中の誰もが閲覧できる「公共の場である」ことを理解していないことが原因の一つである。ルールやマナーを守れば、非常に便利なツールとしても活用できます。

嫌な感じのするメールが届いたり、掲示板に書き込まれたら、周りの人に相談する。相手を脅すようなメールを送信しない。公共の場では、絶対に相手を誹謗中傷しない。

ちょっとしたサイトへアクセスしたことにより、変な電話がきたら、「すぐに切る」、変なメールには「絶対に返信しない」など、個人情報を流さないことが大事です。

サイバー犯罪を企む者は、巧妙な手口で「罠」を仕掛けてきます。アクセスした時点で入会手続きが完了しましたので、入会金を支払ってくださいなど。

社会問題にまでなった若者によるアルバイト先で、食品の上に寝そべるなどの不適切行動な写真を、ゲーム感覚でアップしていった事件。店によっては、お客さんのクレームや信用問題などで閉店にまで追い込まれた例もあります。

不正に他人のＩＤやパスワードを使用し検挙されたオンラインゲームでの例もあります。他人のものを使用しないことはもちろんのこと、自分のＩＤやパスワードは、自分の責任でしっかりと管理することも大事です。

個人として注意したいことは、

①出会い系サイトは利用しない。
②インターネットで知り合った相手とは会わない。
③写真の取扱には注意する。
④個人情報を不必要に流さない。
⑤不正アプリの使用には、危険が伴うことがある。(ウィルスの仕込み等)
⑥相手のことを思いやる。

などは気をつけたい所です。

万が一、おかしいなと思ったときも、一人で悩まず、家族や学校の先生、警察へ相談する。インターネットでの見知らぬ相手とのやり取りには、常に危険が伴うことを絶対に忘れてはならない。そして、危険なサイトや不審なサイトには近づかないことです。

最後に、運転中の携帯電話の使用は、道路交通法違反になること。さらに、歩きスマホによる事故が増加している現状などの報告もありました。

暑い中、二年生もよく五十分間、静かに講師の先生の話を聞いていました。今日の話を是非今後に生かして頂きたいと思います。

著作権って?

学習会の中では、著作権に関する違法例にも触れています。著作権が発生している音楽ファイル等を無断でアップすることは、もちろん検挙の対象である。また、違法にアップされた著作権保護対象になっている音楽ファイル等をダウンロードする行為自体も違法であるとのこと。

著作権とは、知的財産権の一種で、思想や感情を創作的に表現した者がその表現の利用を独占できる権利。日本では著作物を創作した時点で自然に発生し、作者の死後50年後まで認められる。著作権法では対象となる著作物を「思想又は感情を創作的に表現したものであつて、文芸、学術、美術又は音楽の範囲に属するもの」と規定しており、小説や随筆、論文、絵画、写真、建築、音楽、映画、図形、立体造形物、コンピュータプログラムなどがこれに該当する。新聞や雑誌、辞書などは要素の選択や配列といった編集に創作性が認められ、編集著作物として保護される。

功労賞受賞!!

去る5月15日(木)本校学校歯科医の友寄清順先生が、勤続三十年で、那覇健保功労賞実績で、那覇市学校保健会定期総会地区学校保健会より功労賞授賞式に受賞した。授賞は、校長、養護教諭が参加しました。

おめでとう!!

去る5月11日(日)に行われた第26回うらそえオープン卓球大会で、以下の生徒が活躍をしました。

三位(男子初心者)田端龍翔②
三位(男子中級)諸見里安晃③
三位(女子初心者)吉田愛香②
三位(女子初級)諸見里彩①
三位(女子中級)高山朝華①

更なる活躍を!!